

# 【週刊タバコの正体】

Vol.59 第1話～第4話

2024年09月

和歌山工業高校 奥田恭久

Volume 59  
2024 Sep-Dec

Serial number 795

第1話

週刊 **タバコの正体**

我が国における危険因子に関連する非感染性疾患と外因による死亡数(2019年)

(注) 日本における2019年の非感染性疾患と外因による成人死亡について、喫煙・高血圧等の予防可能な危険因子別に死亡数を集計したものです。

喫煙による前者は年間18万7千人

喫煙は様々な病気の原因となり死亡している確率が高い事にはすでに知られています。実際、上のグラフにあるように年間18万人の人が亡くなっています。ちなみに2019年度の交通事故死者は約3千人だったそうですから、タバコの方がはるかに危険なのです。

にもかかわらず、人命にかかわるタバコは商品として写真のように、全国津々浦々のコンビニで「どうぞお好きなものをお買い求めください」とばかり、ズラリと陳列されています。

見慣れた光景なので特に気にとめる人はいませんが、交通事故よりはるかに多くの死者をだしている商品を「はい、どうぞ」と販売しているなんて、どう思いますか。

**Zero Project**  
In WAHO Since 2002

## ■Vol. 59

(No. 795) 第1話 はい、どうぞ

ー大きな健康被害をもたらすタバコが売られているのは...

喫煙は様々な病気の原因となり死亡にいたる確率が高い事はすでに知られています。実際、上のグラフにあるように年間18万人もの人が亡くなっています。ちなみに2019年度の交通事故死者は約3千人だったそうですから、タバコの方がはるかに危険なのです。

にもかかわらず、人命にかかわるタバコは商品として写真のように、全国津々浦々のコンビニで「どうぞお好きなものをお買い求めください」とばかり、ズラリと陳列されています。

見慣れた光景なので特に気にとめる人はいませんが、交通事故よりはるかに多くの死者をだしている商品を「はい、どうぞ」と販売しているなんて、どう思いますか。

## ■Vol. 59

(No. 796) 第2話 売り上げトップ

ーコンビニの売り上げトップはタバコ...

死亡原因となるほど人体に有害なタバコは、下のグラフにあるように年間1000億本以上も売られています。これほど大量に販売されているという事は、それだけタバコを必要とする喫煙者がいるという事を物語っています。令和4年度の国民健康・栄養調査によると成人喫煙率は14.8%だと発表されているので、全国におよそ1500万人前後の喫煙者がいると推計されます。この1500万人もの喫煙者が、ほぼ毎日タバコを消費するわけですから、タバコは確実に売れる商品なのです。

そこで、一番下のコンビニの商品群別売上高のグラフを見てください。なんとタバコの売り上げが全体の25%を超え、売り上げのトップに位置しているのですから「タバコは確実に売れる」事がわかります。

必要とする人が多く、売れるから販売しているのは当然だといえるのですが、はたして人体に有害なタバコがこんなに売れていて良いのでしょうか。

タバコを必要としない君たちには関係がない事かもしれませんが、喫煙による健康被害に関心を持ってもらう上で、ちょっと気にして欲しいと思います。

Volume 59  
2024 Sep-Dec

Serial number 796

第2話

週刊 **タバコの正体**

死亡原因となるほど人体に有害なタバコは、下のグラフにあるように年間1000億本以上も売られています。これほど大量に販売されているという事は、それだけタバコを必要とする喫煙者がいるという事を物語っています。令和4年度の国民健康・栄養調査によると成人喫煙率は14.8%だと発表されているので、全国におよそ1500万人前後の喫煙者がいると推計されます。この1500万人もの喫煙者が、ほぼ毎日タバコを消費するわけですから、タバコは確実に売れる商品なのです。

そこで、一番下のコンビニの商品群別売上高のグラフを見てください。なんとタバコの売り上げが全体の25%を超え、売り上げのトップに位置しているのですから「タバコは確実に売れる」事がわかります。

必要とする人が多く、売れるから販売しているのは当然だといえるのですが、はたして人体に有害なタバコがこんなに売れていて良いのでしょうか。

**Zero Project**  
In WAHO Since 2002

紙巻きたばこ販売本数推移



紙巻きたばこ販売本数推移 (単位: 百万箱)

商品群別売上高構成比率 (2013年まではチェーン全店・2014年以降は単体、ローソン)

年	ファストフード	日配食品	加工食品(ほぼ全店)	たばこ	非食品
2014年	22.4%	12.6%	27.7%	27.2%	10.1%
2015年	23.5%	12.9%	27.3%	26.3%	10.0%
2016年	24.7%	12.9%	27.5%	25.3%	9.6%
2017年	24.5%	13.3%	27.7%	24.9%	9.6%
2018年	24.5%	13.5%	27.5%	25.2%	9.3%
2019年	24.7%	13.5%	27.3%	25.3%	9.2%
2020年	24.1%	14.2%	26.9%	25.8%	9.0%
2021年	22.1%	15.1%	26.1%	27.3%	9.4%
2022年	22.3%	14.9%	25.3%	28.6%	8.9%
2023年	23.1%	14.6%	25.0%	28.6%	8.7%

そこで、一番下のコンビニの商品群別売上高のグラフを見てください。なんとタバコの売り上げが全体の25%を超え、売り上げのトップに位置しているのですから「タバコは確実に売れる」事がわかります。

必要とする人が多く、売れるから販売しているのは当然だといえるのですが、はたして人体に有害なタバコがこんなに売れていて良いのでしょうか。

タバコを必要としない君たちには関係がない事かもしれませんが、喫煙による健康被害に関心を持ってもらう上で、ちょっと気にして欲しいと思います。

商業デザイン科 奥田 恭久  
**Zero Project**  
In WAHO Since 2002

Volume  
59  
2024 Sep-Dec

Serial number 797

第3話

週刊 タバコの正体

ニコチン依存症の喫煙者にとっては、ほぼ毎日かかさず吸い続けるタバコは買い続けなければなりません。タバコを必要としない人には、その値段を気にしなくてもいいのですが、一体いくらするかわかっていない人が、日本で販売されている一箱20本入のタバコの平均価格は580円がそうです。「高あー」と思うか「安うー」と思うか、それとも「どうでもいい」と思うか、皆さんはどう感じますか。

そこで、ちょっと下の表を見て下さい。世界中で販売されている「マルボロ」というタバコの国別の価格ランキングが示されています。これは世界の価値がわかる「NUMBEO」というデータベースの2023年のデータをもとに作成された表ですが、よく見て下さい。

日本では600円で売られているタバコが、トップ10に位置する国々では一桁多い1000円以上で販売されているのです。なかでも1位オーストラリア、2位ニュージーランドでは、なんと3000円を超えています。「そんなに高いと、誰も買わないんじゃないの」と思いますよね。少なくとも「そんなに高くつくタバコなんか吸わないでおこう」と考える人が増えるでしょう。

106ヶ国マルボロの国別価格ランキング(日本円)

1位	オーストラリア	価格3,612円
2位	ニュージーランド	価格3,160円
3位	アイルランド	価格2,205円
4位	イギリス	価格1,997円
5位	ノルウェー	価格1,861円
6位	カナダ	価格1,701円
7位	アイスランド	価格1,571円
8位	シンガポール	価格1,511円
9位	フランス	価格1,499円
10位	フィンランド	価格1,396円
50位	ウルグアイ	価格655円
51位	ラトビア	価格639円
52位	コスタリカ	価格624円
53位	ドミニカ共和国	価格609円
54位	日本	価格600円
55位	ポーランド	価格571円
56位	インド	価格557円
57位	タイ	価格546円
58位	マレーシア	価格545円
59位	ベネズエラ	価格537円

じつは、これが値段の高い理由で、健康を害するタバコが売れないように、あえて値段を高く設定して喫煙者を減らそうとしている国がほどんどです。そんな日本の現状を知ると日本のタバコは「安うー」と感じませんか。

日本はタバコが安い国々です。だからこそ、君たちには自分の健康を守るために、正しいタバコの知識をつけて吸い続けるのをやめたいと思います。

産業デザイン科 奥山 恭久



■Vol. 59

(No. 797) 第3話 安うー

ー一般国民がタバコを買いやすい日本...

ニコチン依存症の喫煙者にとっては、ほぼ毎日かかさず吸い続けるタバコは買い続けなければなりません。タバコを必要としない人には、その値段を気にしなくてもいいのですが、一体いくらするかわかっていない人が、日本で販売されている一箱20本入のタバコの平均価格は580円がそうです。「高あー」と思うか「安うー」と思うか、それとも「どうでもいい」と思うか、皆さんはどう感じますか。

そこで、ちょっと下の表を見て下さい。世界中で販売されている「マルボロ」というタバコの国別の価格ランキングが示されています。これは世界の物価がわかる「NUMBEO」というデータベースの2023年のデータをもとに作成された表ですが、よく見て下さい。

日本では600円で売られているタバコが、トップ10に位置する国々では一桁多い1000円以上で販売されているのです。なかでも1位オーストラリア、2位ニュージーランドでは、なんと3000円を超えています。「そんなに高いと、誰も買わないんじゃないの」と思いますよね。少なくとも「そんなに高くつくタバコなんか吸わないでおこう」と考える人が増えるでしょう。

じつは、これが値段の高い理由で、健康を害するタバコが売れない...

■Vol. 59

(No. 798) 第4話 日本の警告

ー日本のタバコの警告表示の度合いが弱い...

タバコのパッケージには、その有害性を警告する表示がされています。日本では左の写真のように文章で掲載されていますが、イギリスでは下の写真のように画像付きの警告文を掲載しています。近年、このように目でタバコは危険である事を伝え、タバコが売れないよう対策している国が増えてきました。タバコの危険性を強く警告し、タバコを手にするのを躊躇させ喫煙者を減らそうとするのが世界の潮流となってきているのです。

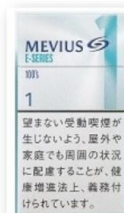
日本の警告はそれに比べかなり弱く、タバコを手にしやす状況だと言えるでしょう。だからこそ、君たちには自分の健康を守るために、正しいタバコの知識をつけてタバコに手をださない覚悟を持ってもらいたいと思います。

Volume  
59  
2024 Sep-Dec

Serial number 798

第4話

週刊 タバコの正体



タバコのパッケージには、その有害性を警告する表示がされています。日本では左の写真のように文章で掲載されていますが、イギリスでは下の写真のように画像付きの警告文を掲載しています。近年、このように目でタバコは危険である事を伝え、タバコが売れないよう対策している国が増えてきました。タバコの危険性を強く警告し、タバコを手にするのを躊躇させ喫煙者を減らそうとするのが世界の潮流となってきているのです。

日本の警告はそれに比べかなり弱く、タバコを手にしやす状況だと言えるでしょう。だからこそ、君たちには自分の健康を守るために、正しいタバコの知識をつけてタバコに手をださない覚悟を持ってもらいたいと思います。

産業デザイン科 奥山 恭久



Unit no. ZT-024P-005

毎週火曜日発行



URL: [https://www.jascs.jp/truth\\_of\\_tobacco/truth\\_of\\_tobacco\\_index.html](https://www.jascs.jp/truth_of_tobacco/truth_of_tobacco_index.html)

※週刊タバコの正体は日本禁煙科学会のHPでご覧下さい。  
 ※一話ごとにpdfファイルで閲覧・ダウンロードが可能です。  
 ※HPへのアクセスには右のQRコードが利用できます。

